

庁議事案書

日 付	令和6年10月15日（火）	会議種別	政策会議
事案名称	(仮称)道の駅「湘南ちがさき」における地域振興施設の運営の基本的事項について		

1. 事案の概要

提案理由 取り組み内容	<p>「（仮称）道の駅湘南ちがさき」については、神奈川県との一体型道の駅として、D B O方式により令和7年7月の開業を目指し準備を進めています。本件は、開業を控え、開館時間や利用料金等、地域振興施設の運営の基本的事項についてお諮りするものです。</p> <p>【経過】</p> <p>令和2年12月～3年1月 庁議及び全員協議会（事業延伸及び手法の見直し）</p> <p>令和4年4月 庁議及び全員協議会（実施方針、要求水準書）</p> <p>令和5年4月 優先交渉権者選定（ちがさき未来プロジェクトグループ）</p> <p>6月 工事請負（D B）契約 締結（議決）</p> <p>令和6年4月 工事着工</p> <p>10月 政策調整会議</p> <p>【予定】 10月 例規等審査会</p> <p>12月 地域振興施設条例制定、指定管理者の指定</p> <p>令和7年2月 国土交通省へ登録申請</p> <p>3月 竣工 4月指定管理者基本協定締結</p> <p>7月 開業</p>
審議事案等	地域振興施設の運営の基本的事項について

2. 行政計画等との関係

(1)茅ヶ崎市総合計画					
主たる政策目標		2.地域が活力にあふれ、交流とにぎわいのあるまち			
関連する政策目標		政策目標 7			
(2)その他関連計画		茅ヶ崎市道の駅基本計画			
(3)関係法令		民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（P F I 法）			
事案担当		経済部産業観光課		内線	2394
関係部課		企画政策部行政改革推進課			

政策会議結果報告書

1 開催日	令和6年10月15日（火）
2 件名	(仮称)道の駅「湘南ちがさき」における地域振興施設の運営の基本的事項について
3 事案担当	経済部産業観光課
4 関係部課	企画政策部行政改革推進課
5 出席者	<div style="display: flex; justify-content: space-between; padding: 0;"> ■ 市長 ■ 副市長 ■ 副市長 ■ 教育長 ■ 病院事業管理者 </div> <div style="text-align: right; padding-top: 5px;"> ■ 出席 □ 欠席 </div>
6 説明者	経済部長、道の駅整備推進担当課長、主幹道の駅整備推進担当、課長補佐道の駅整備推進担当
7 会議結果	本案件については、提案のとおり承認される。
8 主な意見等	<p>* ドッグランは夏も実施するのか。酷暑の影響で利用者がいないのであれば、貴重なスペースが失われてしまう。夏場の熱中症対策が必要ではないか。【市長】</p> <p>* テント設置などの応急的な対応はできないのか。【塩崎副市長】</p> <p>→ ドッグランの利用については、利用者判断が前提ですが、ご意見を踏まえ、事業者と検討します。</p> <p>* ドッグランの利用にあたり、狂犬病予防接種の証明書を確認するのか。また、利用時間はどうなるのか。【病院事業管理者】</p> <p>→ 利用時間内であれば自由に利用可能とすることを想定しているため、証明書を確認することは考えていません。また、利用開始は午前9時からとなります。</p> <p>* 歩合制の前提として物販売上額が明確に管理される必要があるため、事業者と調整するように。【岸副市長】</p> <p>→ 事業者と調整します。</p> <p>* 2年目以降の駐車場管理について、市と県で管理者が異なる理由は何か。【岸副市長】</p> <p>→ 道路管理の性質上15年間同一の者に維持管理を委託することが馴染まないとの見解が、事業スキーム構築段階から県からは示されていることから、R8年度以降は県が独自に選定していくことになります。道路施設の維持管理については、引き続き県と協議します。</p> <p>* 専用利用の申請受付期間をもっと短くすることはできないか。【教育長】</p> <p>→ 政策調整会議での意見を踏まえ事業者と調整しましたが、人員配置の都合により、これ以上の短縮は困難です。</p>

* キッチンカーなどが借りる占有スペースについて、㎡単価の運用はルール化し明確にするように。他の施設では、車体幅から余裕幅などを設けている事例がある。

【病院事業管理者】

→ 承知しました。

* 県内他市の地域情報発信はどこで行うのか。湘南エリアの魅力を発信するのに最も効果的な手法を取るように。【市長】

→ 地域振興施設内や道路情報発信コーナーの活用を想定しています。道路情報発信コーナーの運用については県と調整します。

* 物販等の販売行為を伴う利用の場合、売上金額の30%とすることは高くないか。

【塩崎副市長】

→ 条例で定める上限を30%とします。実際は10～15%で設定される見込みです。

* 休館日は設ける必要があるのか。【塩崎副市長】

→ 主にシステム関係でのメンテナンスを行う必要があるため、月に1日、定休による休館日を設定します。